

岡山市政ニュース 速報版

2023年9月19日 日本共産党 岡山市議団 NO. 293
 岡山市北区大供1-1-1 086-803-1707

「路電乗入」大幅増の予算案

議員の2割が反対

23年9月定例議会は19日、当局提案議案33件を可決・同意し、国に教育予算充実を求める陳情1件を採択しました。今後は決算審査に移り、20日には田中のぞみ議員が質疑します。

党市議団は、議案のうち路面電車岡山駅前乗入の増額予算、森林環境税を新たに徴収する条例、西大寺保育園・幼稚園の統廃合につながる園舎工事契約の3件に反対し、やどめ和子議員が討論しました。(討論全文は市議団HP)

水道料金値上げをしないよう求める陳情と、紙の保険証を残すよう求める陳情は、共産と一部の議員の賛成で不採択。林じゅん議員が採択を求めて討論しました。(同)

予算増に反対の議員も増

今議会の直前に、路面電車の岡山駅前乗入の事業費66億円から88.5億円に大幅増額し、工期も1年半延びることが発覚しました。地下街のテナントの休業補償費用が2倍近くに増えるなどしたため、市は見通しが甘かったことを認めました。

昨年2月には、地下街工事に関する法令の認識不足で43億円が86億円に激増し、計画修正で66億円に圧縮していました。市のミスが繰り返され、そのたびに事業費が膨れ上がっています。

今回、関連する補正予算には共産党市議団の4人を含め9人が反対しました。議長を除く45人の2割にあたり、予算への反対としては異例の多さです。6月議会の際の反対は5人でした。事業費がどこまで膨れ上がろうとも「優先度の高い事業の1つ」と繰り返し、とにかく進めようとする市長とそれに賛成する議員に対し、「市民の理解は得られない」「いったん立ち止まって冷静な議論を」の声を上げましょう。



議案討論のやどめ和子議員



陳情討論の林じゅん議員

賛否の分かれた主な議案と陳情 (○=可決・賛成、×否決・反対)		結果	共産	自民	公明	創政	森山 川上	中島	みらいえ				
									鬼木	土田	國友	高成	前島
議案	路面電車岡山駅前広場乗入事業の費用の大幅増額に関する補正予算	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×
	西大寺保育園・幼稚園の統廃合に関する園舎建設工事契約	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情	水道料金を値上げしないよう求める陳情(2件)	×	○	×	×	×	×	×	○	※	○	○	×
	紙の保険証を残すことを求める陳情	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×

森山・川上議員は会派「懐かしい未来」、中島議員は会派「おかやま未来プロジェクト」 ※土田議員は1件に反対し1件は退席

11月議会の請願・陳情締切は11/21(火)